

～政策提言事始め2025～

受講生
募集中

なければつくり 市民活動支援策

支援力アップ塾

オンライン
講座

こんな支援策があったら、地域の助けになるのに…

「地域の人たちが抱える困りごとの解決に、
力になりたいけれど活用できる制度や事業が見つからない。」
「わたしたち組織だけでは、支援するにも限りがある。」

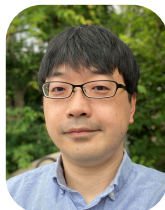
こうした悩みは、中間支援組織の方には思い当たることがあるのではないのでしょうか。

本講座では、政策提言に取り組むNPOの方をゲストに迎え、提言に至る経緯や内容、行政との関係づくりなどお話いただきます。ゲストの実践から学びつつ、地域をより良くしていくための政策提言とは何か、その際の中間支援組織の役割について、あらためて考えてみませんか。

開催日: **8月29日(金)**
13時30分～17時

●メインファシリテーター / 講義

NPO法人セイエン代表理事
せきぐち・ひろあき
関口 宏聡 さん



大学卒業後、シーズ・市民活動を支える制度をつくる会に勤務し、NPO法制度改正や寄付税制拡充等のロビイングに従事。フードバンク推進やケアラー支援、災害救助法改正等のアドボカシー活動支援にも取り組む。2021年から現職。趣味は家庭菜園。
NPO法人市民アドボカシー連盟理事 / 認定NPO法人日本NPOセンター 評議員 / 内閣府小さな拠点・地域運営組織の形成推進に関する有識者懇談会委員ほか。

●ゲスト *政策提言の実践をお話いただきます!

NPO法人ちよだニャンとなる会 代表
ふるかわ・なおみ
古川 尚美 さん



「飼い主のいない猫」は生活環境や福祉、動物愛護にかかわる地域課題です。千代田区は去勢不妊費用助成制度をつくり全国に先駆けて猫の「殺処分ゼロ」を実現。その背景には地域のみなさんによるはたらきかけと協働がありました。さらに他地域の団体と連携し自治体を越えて課題解決に取り組む、ちよだニャンとなる会の古川さんにお話をいただきます。

●対象

地域住民やボランティア、市民活動団体とともに地域づくりをすすめる組織のスタッフ
たとえば、ボランティア・市民活動センター、社会福祉協議会、国際交流協会、
まちづくりセンターなどの中間支援組織ほか、地域包括支援センター、福祉施設などのスタッフ
その他、政策提言に携わるNPOの方、関心のある方

●定員

40名 〈定員になりしだい締切ります〉

●参加費

3000円

申込は
こちらから→



*お申込時の個人情報は本研修の運営（研修にて用いるグループ用名簿の作成等）および他研修の周知の際に使わせていただきます。